

I 法人の概要

1 建学の理念

学校法人龍谷大学は、浄土真宗本願寺派を設置母体とし、教育基本法及び学校教育法に従い、浄土真宗の精神に基づく教育を施すことを目的として設立された。本法人は、この目的を達成するために「龍谷大学」と「龍谷大学短期大学部」を設置しており、各学校の学則において、その設置目的を次のとおり定めている。

＜龍谷大学の設置目的 ―龍谷大学学則第1条―＞

龍谷大学は、教育基本法及び学校教育法にしたがい、浄土真宗の精神にもとづく大学として、広く知識を授けるとともに、深く専門の諸学科を教授研究し、併せて有為の人材を養成することを目的としている。

＜龍谷大学短期大学部の設置目的 ―龍谷大学短期大学部学則第1条―＞

龍谷大学短期大学部は、教育基本法並びに学校教育法による短期大学として、浄土真宗の精神にもとづき実際に即した専門の教育を施し、併せて有為の人材を養成することを目的としている。

本法人の設立する龍谷大学及び龍谷大学短期大学部では、「浄土真宗の精神」を建学の精神としている。また、浄土真宗の教えは親鸞聖人によって顕かにされたことから、「浄土真宗の精神」は「親鸞聖人の精神」であると理解され、親鸞聖人の生き方を指針として、虚偽に迷うことなく、何が真実であるかを常に見きわめ、自らを律していくことのできる人間を養成することを教育の目的としている。

この建学の精神である浄土真宗の精神（親鸞聖人の精神）は、本学に関わる全ての人に求められるものであり、より多くの人々が理解し共に実践できるよう、次の5項目として顕している。

龍谷大学 建学の精神

The Founding Spirit of Ryukoku University

◇ すべてのいのちを大切にする「平等」の精神

Equality — We love and care for all living beings.

◇ 真実を求め真実に生きる「自立」の精神

Independence — We seek Truth and live up to it.

◇ 常にわが身をかえりみる「内省」の精神

Self-reflection — We always reflect upon ourselves.

◇ 生かされていることへの「感謝」の精神

Gratitude — We are grateful to all for supporting our lives.

◇ 人類の対話と共存を願う「平和」の精神

Peace — We wish for peaceful coexistence of all humankind through dialogs.